

この添付文書は、お薬とともに保管し、使用の際にはよくお読みください。

販売名 クレアラシル S3 (白色タイプ)
クレアラシル H3 (ベージュタイプ)

第2類医薬品
(ニキビ治療薬)

Ⓜ

Clearasil[®]
クレアラシル

⚠ 使用上の注意

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
(1) 医師の治療を受けている人。(2) 薬や化粧品などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(3) 患部が広範囲の人。(4) 湿潤やただれのひどい人。(5) 深い傷やひどいやけどの人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症 状
皮 フ	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、乾燥(つっぱり感)

3. 5~6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

■ 効能・効果

ニキビ

■ 用法・用量

1日数回、適量を患部及びその周辺の皮フに塗布する。

[用法・用量に関連する注意]

- (1) 使用に先立って少量をひじの内側に塗り、一晚そのままにしておいてください。
翌朝、塗布部位に過敏症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、乾燥、刺激感等)があらわれた場合には使用をしないこと。
尚、上記の方法はあくまでも目安とし、皮フに異常があらわれた場合は、すぐに使用を中止し医師に相談すること。
そのまま使用を続けると症状の悪化のおそれがあります。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (3) 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。
なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- (4) 外用にのみ使用すること。
- (5) 本剤が、衣服や寝具などに付着しないように注意すること。
- (6) 本剤塗布後、患部をこすったり掻いたりしないこと。

■ 有効成分

イオウ 3%、レゾルシン 2%、グリチルリチン酸二カリウム 0.5%、トコフェロール酢酸エステル 0.5%
(100g中 イオウ 3g、レゾルシン 2g、グリチルリチン酸二カリウム 0.5g、トコフェロール酢酸エステル 0.5g)

- ◎ クレアラシル S3は、添加物として、亜硫酸水素Na、エデト酸Na水和物、メチルパラベン、ミリスチン酸イソプロピル、ステアリルアルコール、ベヘニルアルコール、ワセリン、流動パラフィン、セチル硫酸Na、ブチルパラベン、ポリソルベート80、ジメチルポリシロキサン、ベントナイト、1,3-ブチレングリコール、無水ケイ酸を含みます。
- ◎ クレアラシル H3は、添加物として、亜硫酸水素Na、メチルパラベン、ミリスチン酸イソプロピル、ステアリルアルコール、ベヘニルアルコール、ワセリン、流動パラフィン、セチル硫酸Na、ブチルパラベン、ポリソルベート80、ベントナイト、1,3-ブチレングリコール、酸化チタン、三酸化鉄、酸化鉄、タルクを含みます。

■ 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。(2) 小児の手の届かない所に保管すること。(3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
 - (4) 使用後は、キャップをしっかりと閉めること。(5) 使用期限が過ぎた製品は、使用しないこと。
- なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早めに使用すること。

8397304

※裏面もお読みください。

Clearasil®

クアラシル

(ニキビ治療薬)

3つのチカラでしっかりニキビを治します。



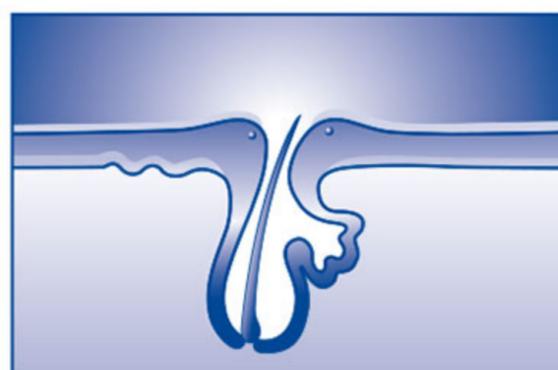
ニキビの頭部を開き
皮脂を吸収

ビタミンE

過酸化脂質の増加を防ぎ、
ニキビの悪化を抑制。



アクネ菌を殺菌



ニキビのはれや赤みを
抑える

消炎作用

はれ・赤みを抑えます。

クアラシルの使い方のご案内

ニキビケア

1. ていねいに洗顔をして、お肌をきれいにします。
2. 清潔な手で、少量の治療薬クリームを指先にとり、ニキビの部分にやさしくぬってください。

容器の正しい使い方

1. キャップ上部の突起部で、チューブの出し口にしっかり穴を開けてからご使用ください。
2. キャップ上部の突起部についたクリームは、きれいにふき取ってください。
3. 使用後は、チューブの口やキャップをきれいにふき取り、しっかりキャップを閉めてください。



発売元:レキットベンキーザー・ジャパン株式会社
お客様相談室 0120-079991

製造販売元:明治薬品株式会社
富山県富山市三郷6番地

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話:0120-149-931(フリーダイヤル)